

【代表申請者用 応募様式1】

受付番号 ※記載不要	
---------------	--

令和3年〇月〇日

パシフィックコンサルタンツ
首都圏本社 本社長 殿

- 本様式は、代表申請者が作成すること。
- 共同申請者は、各社毎に共同申請者用の公募申請書（応募様式１－２）を作成すること。

申請者 住所：東京都中央区〇〇丁目〇番〇号

氏名又は名称：〇〇物流株式会社

代表者の職・氏名：代表取締役社長 物流 太郎

令和３年度「AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金
(新技術を用いたサプライチェーン全体の輸送効率化推進事業)」

公募申請書

記

「AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金（新技術を用いたサプライチェーン全体の輸送効率化推進事業）」ではなく、事業の特性が明示された個別事業名を記載。

1. 補助事業の名称

〇〇による〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇省エネ実証事業

2. 目的及び概要

- 別添の「実施計画書」記載を踏まえ、ポイントや連携計画について簡潔にわかりやすく記載すること。

3. 補助事業の実施計画

別添の「実施計画書」による。

4. 補助金申請額（本年度分）

- | | |
|----------------|---------------|
| (1) 補助事業に要する経費 | 110,000,000 円 |
| (2) 補助対象経費 | 90,000,000 円 |
| (3) 補助金申請額 | 45,000,000 円 |

5. 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の配分額（本年度分）

（単位 円）

	補助事業に 要する経費	補助対象経費	補助率	補助金申請額
共通システム事業費	40,000,000	40,000,000	1/2	20,000,000
サプライチェーン輸送 効率化機器事業費	60,000,000	50,000,000	1/2	25,000,000
消費税	10,000,000	0	—	0
合計	110,000,000	90,000,000	—	45,000,000

- 1円未満は切り捨てとすること。
- 日本円で記載すること。

6. 補助事業に要する経費の四半期別発生予定額（本年度分）

	補助事業に要する経費 （単位 円）				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
共通システム 事業費	0	0	0	40,000,000	40,000,000
サプライチェ ーン輸送効率 化機器事業費	0	0	0	60,000,000	60,000,000
消費税	0	0	0	10,000,000	10,000,000
合計	0	0	0	110,000,000	110,000,000

- 1円未満は切り捨てとすること。
- 日本円で記載すること。

7. 補助事業の開始及び完了予定日

交付決定日～令和4年〇〇月〇〇日

- 令和4年2月28日までの日付とすること。
- 実施計画書に記載したスケジュール表と整合させること。

（注）

実績報告書の提出にあたっては、補助事業に係る全ての支払いが完了し、補助事業が完了している必要があります。完了予定日の設定の際にはご注意ください。

【共同申請者用 応募様式1－2】

受付番号 ※記載不要	
---------------	--

令和3年〇月〇日

パシフィックコンサルタンツ株式会社
首都圏本社 本社長 殿

・ 本様式は、共同申請者が各社毎に作成すること。

申請者 住所：東京都港区〇〇丁目〇番〇号
氏名又は名称：〇〇食品株式会社
代表者の職・氏名：代表取締役社長 食品 次郎

令和3年度「AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金
(新技術を用いたサプライチェーン全体の輸送効率化推進事業)」
公募申請書

標記について、以下の必要書類を添えて申請します。

〇〇物流株式会社が代表事業者として実施する〇〇による〇〇〇〇〇〇〇〇省エネ実証事業に共同事業者として参画します。つきましては、以下の必要書類を提出します。

- 1 会社概要（最新のもの）並びに定款又は寄附行為
- 2 直近の過去3年分の財務諸表
- 3 法律に基づく許可書等の写し